

教会創立99周年  
**週 報**  
2021年12月19日 5164週

【今年度のテーマ・聖句】

「感謝と前進

—キリストにつながり共に生きる—

わたしにつながっていないさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながっていないければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながっていないければ、実を結ぶことができない。

(ヨハネ福音書15章4節)

巻頭言

伊藤光雄牧師

「神のクリスマス」

クリスマスは誰のためにあるのかと言うならば、それは自分という一人の人間の救いのためにあるということを知っておかなければなりません。

ではその救いはいったい誰のためなのでしょう。もちろんそれはその人自身のためでもありますが、しかしそれだけではないのです。ここで一番大切なことはこのクリスマスの出来事は、神ご自身のためにどうしても必要なことだったのです。

「救い」とは、何か困っている人が困らなくなるというような単純なことではありません。例えば何か失敗をしてそこから救い出されるといふとき、その失敗の後始末をしてくれるというだけでは私たちは救われたではありません。

もし罪を犯したならば、その罪を謝罪しなければなりませんし、その人が壊した秩序や信頼を回復していかなければ、その人自身は本当の意味で救われたということにはなりません。

私たちはクリスマス、キリストの降誕という出来事を通して神は全世界の人々が本当の意味で救われて神を崇め、神をほめたたえていくことを願っておられるのです。

クリスマスはとても単純な、そして純粋な出来事です。それは神の独り子イエス・キリストが生まれたのは、神が私たちと共にいてくださるといふことのしるしであると共に、神が造られた私たち一人一人を救わないではいられないということをはっきりと示しているのです。

日本バプテスト シオン山教会

牧師：伊藤光雄

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-15-21

Tel:093-561-0772 Fax:093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



第一クリスマス礼

第二クリスマス礼

◆ 主日礼拝 午前 9 時 30 分

司会 藤田小四郎執事  
奏楽 田中由紀子姉  
山下一恵姉

前 奏  
招 詞 申命記 28 : 2  
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
讃 美 196 - 1, 3 節  
(救い主をほめたたえよ)  
聖 書 ルカ 1 : 26 ~ 38  
(新共同訳 100p 口語訳 83p)  
祈 禱 「おめでとう」  
宣 教 伊藤光雄牧師  
祈 禱 200 - 1, 4 節  
讃 美 (もろびとこぞりて)  
献 金 祈り : 二木榮子姉  
(受付当番)  
報 告 679 (ベネディクション)  
頌 栄 伊藤光雄牧師  
祝 禱  
後 奏

◆ 主日礼拝 午前 10 時 30 分

司会 藤田小四郎執事  
奏楽 田中由紀子姉  
山下一恵姉

前 奏  
招 詞 詩編 33 : 11  
頌 栄 668 (みさかえあれ(A))  
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)  
讃 美 147 - 1, 3 節  
(ハレルヤ イエス君)  
聖 書 ルカ 1 : 26 ~ 38  
(新共同訳 100p 口語訳 83p)  
祈 禱  
讃 美 173 (ああベツレヘムよ)  
宣 教 「みこころのままに」  
伊藤光雄牧師  
祈 禱  
讃 美 167 - 1, 2 節  
(天にはさかえ)  
献 金 祈り : 島田利一兄  
(受付当番)  
報 告 679 (ベネディクション)  
頌 栄 伊藤光雄牧師  
祝 禱  
後 奏

◎今週の集会(12月19日~12月25日)

22日(水) 19時30分

祈りを合わせましょう

<聖書> ヨハネ 1 : 1 ~ 18

22日(水) 祈禱会 I 19 : 00

(奨励 : 伊藤光雄牧師)

23日(木) 祈禱会 II 10 : 30

(奨励 : 伊藤光雄牧師)

24日(金) イヴ礼拝 19 : 30

今月の当番役員

安武由美子 田中登美子

本日の集会

主日礼拝の当番

受付 : 二木榮子 高崎 満

安武由美子 (当番役員)

お花 : 藤田恒

教会学校科長会 11 : 45 ~ 12 : 15